

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策 二次通報で地域協力者に自動通報できる仕組みになっているが避難訓練の参加には至っていない。職員だけでは避難誘導に限界がある。一旦建物の外等に移動しても認知症のご利用者はそこでの見守りが必要である。	地域の協力者に防災・避難訓練に参加していただく。自動通報から施設到着、避難にご利用者の見守り等の行動をフローチャートに沿って安全に行うことができる。	仲多度 南部消防の立ち合いでの日中火災訓練は平成29年2月に予定している。それまでに「グループホームよりあい日中火災マニュアル(訓練)フローチャート」を改訂し協力者の行動を明示する。協力者にはボランティアや運営推進会議に参加された際に説明し、協力を依頼する。	4 月
2					月
3					月
4					月
5					月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)